

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成21年1月8日(2009.1.8)

【公開番号】特開2006-146238(P2006-146238A)
 【公開日】平成18年6月8日(2006.6.8)
 【年通号数】公開・登録公報2006-022
 【出願番号】特願2005-336991(P2005-336991)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 21/00 (2006.01)
 G 0 3 G 15/01 (2006.01)
 G 0 6 F 3/12 (2006.01)
 B 4 1 J 29/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 21/00 3 7 0
 G 0 3 G 15/01 J
 G 0 6 F 3/12 M
 B 4 1 J 29/00 H

【手続補正書】
 【提出日】平成20年11月18日(2008.11.18)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項1】

文書を印刷する方法であって、
 紙片に付着すべき、パターンの仕上げに対応する静電画像を決定するステップと、
 前記静電画像に対応して仕上げトナーの混合物を前記紙片に付着するステップであって、
 前記仕上げトナーの混合物は前記紙片に定着されると文書の仕上げを生成するように動作可能である、ステップと、

前記仕上げトナーの混合物を前記紙片に定着させるステップと、を含み、
仕上げトナーのブレンドを前記紙片に付着する前記ステップは、

第1の大きさの粒子を有する第1の既定量の第1の仕上げトナーを付着するステップと

第2の大きさの粒子を有する第2の既定量の第2の仕上げトナーを付着するステップと
を含む、方法。

【請求項2】

前記文書仕上げが光沢文書仕上げを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記文書仕上げがマット文書仕上げを含む、請求項1または2に記載の方法。

【請求項4】

前記文書仕上げがサテン文書仕上げを含む、請求項1から3のいずれかに記載の方法。

【請求項5】

前記紙片に付着すべき、文書パターンに対応する静電画像を決定するステップと、
 前記文書パターンに対応する静電画像にしたがって、前記紙片に非仕上げトナーを付着するステップと、をさらに含む、請求項1から4のいずれかに記載の方法。

【請求項6】

前記紙片に非仕上げトナーを付着する前記ステップは、仕上げトナーのブレンドを前記紙片に付着する前記ステップより前に行なわれる、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 2 の大きさは、前記第 1 の大きさより大きい、請求項 1 から 6 のいずれかに記載の方法。

【請求項 8】

前記定着させるステップが、
定着器の温度を既定の温度に設定するステップと、
圧力ローラの圧力を既定の圧力に設定するステップと、をさらに含む、請求項 1 から 7 のいずれかに記載の方法。

【請求項 9】

前記第 1 の仕上げトナーは、半透明トナーを含み、前記第 2 の仕上げトナーは、クリアトナーを含む、請求項 1 から 8 のいずれかに記載の方法。

【請求項 10】

印刷段階を有するプリンタであって、
パターン仕上げに対応する静電画像を回転ドラムに転写するように動作可能なレーザと
、
前記紙片に定着されると文書の仕上げを生成するように動作可能である仕上げトナーの混合物を供給する供給器と、
前記静電画像に従って仕上げトナーの混合物を前記回転ドラムに転写するように動作可能なトナーローラと、
前記回転ドラムが前記静電画像に従って前記仕上げトナーの混合物を紙片に転写するように、前記紙片を前記回転ドラムに向かって操作するよう動作可能なベルトシステムと、
前記仕上げトナーの混合物を前記紙片に定着させるように動作可能な定着器と、を備え、
、
前記仕上げトナーの混合物は、
第 1 の大きさの粒子を有する第 1 の既定量の第 1 の仕上げトナーと、
第 2 の大きさの粒子を有する第 2 の既定量の第 2 の仕上げトナーとを含む、プリンタ。

【請求項 11】

前記ベルトシステムは、給紙トレイから前記紙片を送り出す、請求項 10 に記載のプリンタ。

【請求項 12】

前記レーザは、集光ミラー系を介して、前記回転ドラム上に前記静電画像を提供する、請求項 10 または 11 に記載のプリンタ。

【請求項 13】

前記レーザを制御するように動作可能であり、また、通信ポートを介してコンピュータシステムから印刷コマンドを受信するように動作可能なプリンタコントローラをさらに備えている、請求項 10 から 12 のいずれかに記載のプリンタ。

【請求項 14】

前記回転ドラムに負電荷を与える帯電コロナワイアをさらに含む、請求項 10 から 13 のいずれかに記載のプリンタ。

【請求項 15】

前記文書仕上げが光沢文書仕上げを含む、請求項 10 から 14 のいずれかに記載のプリンタ。

【請求項 16】

前記文書仕上げがマット文書仕上げを含む、請求項 10 から 15 のいずれかに記載のプリンタ。

【請求項 17】

前記文書仕上げがサテン文書仕上げを含む、請求項 10 から 16 のいずれかに記載のプリンタ。

【請求項 18】

第2の印刷段階をさらに有し、該第2の印刷段階は、

第2の回転ドラムに、文書パターンに対応する第2の静電画像を転写するように動作可能な第2のレーザと、

前記第2の静電画像に従って前記第2の回転ドラムに非仕上げトナーを転写するように動作可能な第2のトナーローラと、

前記第2の回転ドラムが前記第2の静電画像に従って前記非仕上げトナーを前記紙片に転写するように、紙片を前記第2の回転ドラムに向けて操作するよう動作可能な第2のベルトシステムと、

前記非仕上げトナーを前記紙片に定着させるように動作可能な第2の定着器と、
を備えている、請求項10から17のいずれかに記載のプリンタ。

【請求項 19】

文書を印刷する方法であって、

紙片に付着すべき、パターンの仕上げに対応する静電画像を決定するステップと、

前記静電画像に対応して仕上げトナーの混合物を前記紙片に付着するステップであって、第1の所定の温度である定着器と、前記紙片に第1の所定の圧力を与える圧力ローラとによって、前記仕上げトナーの混合物は前記紙片に定着されると第1の文書の仕上げを生成するように動作可能である、ステップと、

前記仕上げトナーの混合物を前記紙片に定着させるステップと、を含み、

仕上げトナーのブレンドを前記紙片に付着するステップは、

第1の大きさの粒子を有する第1の既定量の第1の仕上げトナーを付着するステップと

、

第2の大きさの粒子を有する第2の既定量の第2の仕上げトナーを付着するステップとを含み、

前記仕上げトナーの混合物を前記紙片に定着させるステップは、

前記定着器の温度を前記第1の所定の温度から第2の所定の温度に変更することにより、前記第1の文書の仕上げとは異なる第2の文書の仕上げを提供するステップと、

前記圧力ローラの圧力を前記第1の所定の圧力から第2の所定の圧力に変更することにより、前記第2の文書の仕上げを提供するステップとを含む、方法。

【請求項 20】

前記第2の大きさは、前記第1の大きさより大きい、請求項19に記載の方法。

【請求項 21】

前記第1の仕上げトナーは、半透明トナーを含み、前記第2の仕上げトナーは、クリアトナーを含む、請求項19または20に記載の方法。